

発生動向の概況

冬季に流行する感染症が増加しています。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は今治地区と中予で多発し、その他の地区でも増加中です。感染性胃腸炎はウイルス性の胃腸炎が徐々に増加しており、カンピロバクターなどの細菌性胃腸炎の発生も続いています。今後の動向にご注意ください。

水痘（みずぼうそう）は、ほぼ県下全域で急増しており、特に大洲地区で発生頻度が高くなっています。年長児の報告も見られますので、未罹患児にはワクチン接種をお勧めします。

咽頭結膜熱（プール熱）は例年になく長期間の発生が続いていますが、減少傾向が見られます。流行性角結膜炎も家族内感染が見られますが、例年通りの推移で減少しています。両疾患とも手洗いの励行やタオルを共有しないなど、家庭内での感染予防を心がけましょう。

県内各地でインフルエンザが散発的に発生しはじめました。本格的な流行期に備え、かかりつけ医と相談のうえ予防接種を受けましょう。

県内での感染症発生状況

- 全数把握感染症
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1 例 (0157)
 - 4 類感染症 : E 型肝炎 1 例 (海外での感染)
 - マラリア 1 例 (三日熱、海外での感染)
 - 5 類感染症 : 梅毒 1 例 (無症候)

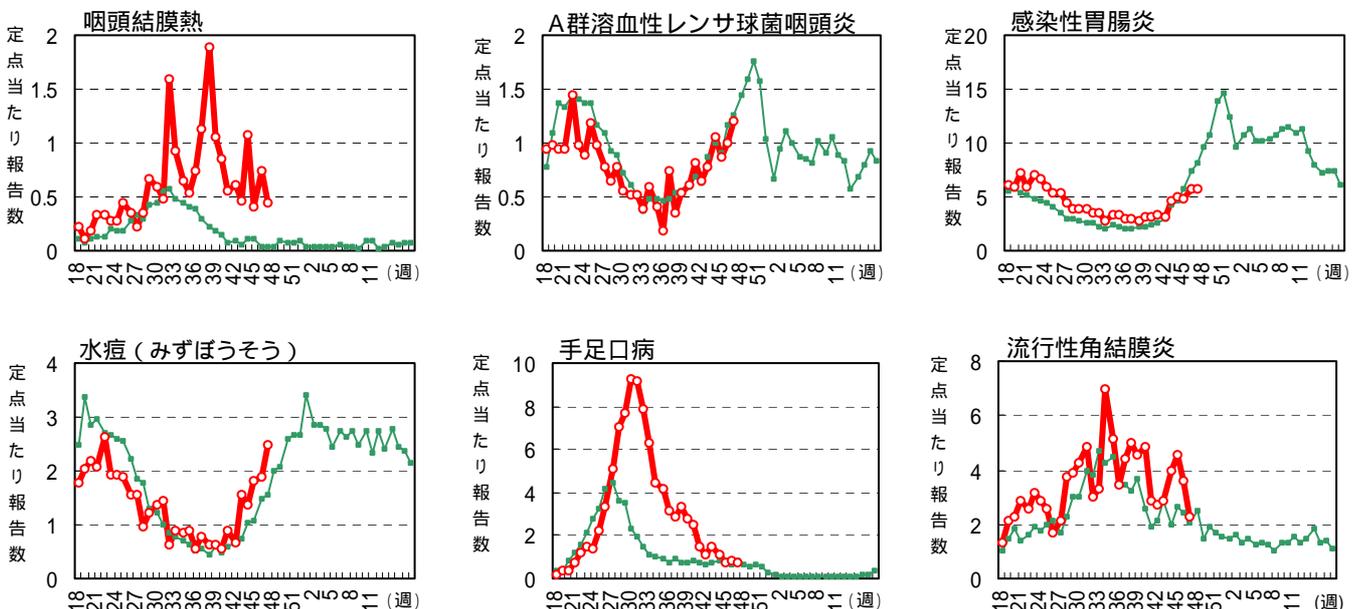
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	発生地区	県内の傾向
咽頭結膜熱	→ 0.4	中 南 予	県下各地で発生が続く。特に大洲地区で多発。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 1.2	県下全域	例年通りの推移で増加中。特に東中予で多発。
感染性胃腸炎	→ 5.8	県下全域	県下全域で徐々に増加。
水 痘	→ 2.5	大 洲	ほぼ県下全域で増加中。
流行性角結膜炎	→ 2.3	東 中 予	長期間発生が続いているが、やや減少傾向。

医療機関からの情報 (定点以外からの情報もお待ちしています。)

- インフルエンザ : 東予市の保育園で A 型インフルエンザが出ました。(東予)
松山市内の内科でインフルエンザ B (迅速試験で) が報告されています。(中予)
- RSウイルス感染症 : 当科で 8 ヶ月児が入院しています。(南予)
- 感染性胃腸炎 : SRSV によると思われる感染性胃腸炎(いわゆる嘔吐下痢症)が徐々に増えてきましたが、昨年ほどではありません。(東予)
当科でも多発しており、ロタモアデノも検出できませんが、ウイルス性の下痢症と考えています。(南予)
- そ の 他 : アデノウイルスによる咽頭扁桃炎で 2 名入院中です。(南予)

過去 30 週の動向 (: 過去 30 週の動向、 : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 15 年 11 月 26 日現在

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者が急増しています。年齢層は 6 歳をピークとして幅広い年齢で感染しており、今治地区と中予で多く見られています。松山地区の定点検体でも A 群溶血性レンサ球菌が検出されています。

感染性胃腸炎の増加傾向は例年よりゆるやかな上昇となっているものの、病原体は細菌性（カンピロバクター）ウイルス性（SRSV）双方が流行していると思われます。便性にご注意ください。

過去 5 週 検出病原体

(10 月 20 日以降採取検体)

週	期 間	発 生 地 区	臨 床 診 断 名	検 出 病 原 体	検 体	例 数
43	10/20~10/26	新 居 浜	感染性胃腸炎	アデノ	糞 便	1
			A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌 カンピロバクター	糞 便 糞 便	1 1
			下気道炎	ポリオ 3	咽頭ぬぐい液	1
44	10/27~11/2	今 治	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
		松 山 市	感染性胃腸炎	SRSV カンピロバクター	糞 便 糞 便	1 1
45	11/3~11/9			新 居 浜	感染性胃腸炎	SRSV
		今 治	溶レン菌感染症	G 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌、カンピロバクター	糞 便	1
46	11/10~11/16	松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	SRSV カンピロバクター	糞 便 糞 便	1 1
				47	11/17~11/23	松 山 市

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果

(2003 年 9 月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月							合 計
	6	7	8	9	10	11		
ウイ ル ス	コクサッキー - A2			1			1	
	コクサッキー - A4	1	1	1			3	
	コクサッキー - A10	2	20	20	13	2	57	
	コクサッキー - A16		3	6			9	
	コクサッキー - B4		1				1	
	コクサッキー - B5				1		1	
	エコー5	1					1	
	エコー11	1					1	
	エコー25	1					1	
	エコー30		2				2	
	ポリオ1	1					1	
	ポリオ2	1					1	
	ポリオ3					1	1	
	エンテロ 71	12	19	12	2		45	
	RS				4		4	
	ムンプス		1	2			3	
	麻疹	3	2				5	
	アストロ	8			2		10	
	SRSV	14	6	4	1	1	2	28
	アデノ	4	1	1		1		7
	アデノ 1	2	1					3
アデノ 2	2		1		1		4	
アデノ 3	4	5	6	4			19	
アデノ 4		1					1	
アデノ 11			1				1	
アデノ 37					1		1	
単純ヘルペス 1	2	1	1	1	1		6	
ウイルス 計	59	64	55	29	8	2	217	
細 菌	下痢原性大腸菌	10	13	11	5	1	1	41
	カンピロバクター	7		3	1	2	2	15
	A 群溶レン菌	1			1	6	2	10
	G 群溶レン菌						1	1
細菌 計	18	13	14	7	9	6	67	

検出病原体	腸管出血性大腸菌感染症	A 群溶レン菌咽頭炎	溶レン菌感染症	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性角結膜炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合 計
コクサッキー - A2										1	1
コクサッキー - A10					2	7			5	1	15
コクサッキー - B5								1			1
ポリオ 3								1			1
エンテロ 71					2						2
RS								1		3	4
アストロ				2							2
SRSV				4							4
アデノ				1							1
アデノ 2										1	1
アデノ 3								1		3	4
アデノ 37							1				1
単純ヘルペス 1										1	1
ウイルス 計				7	4	7	1	4	6	10	39
下痢原性大腸菌	2			5							7
カンピロバクター				5							5
A 群溶レン菌		9									9
G 群溶レン菌			1								1
細菌 計	2	9	1	10							22

愛媛県 定点把握五類感染症 2003年 第47週 (2003.11.17~11.23)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん			
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	
伊予三島			1	2	18	8	9	1	2						-	-							伊予三島
新居浜				3	32	13	7	3	7														新居浜
西条				2	12	8		1	4						-	-							西条
今治				11	23	15	4		3			1				6				4			今治
松山市	2		6	18	62	28	7		15			5	2			9							松山市
松山				6	17	7	1	3	4			4	1			1							松山
大洲			7	2	16	14				1					-	-							大洲
八幡浜			3	2	17	2	1						1		-	-							八幡浜
宇和島				1	29	2			3														宇和島
愛媛県	2		17	47	226	97	29	8	41	1		10	4		16					4			愛媛県
1週前		1	29	39	226	73	34	6	43	1		12	5		25						1		1週前
2週前		2	16	34	188	71	30	2	26			8	7	1	32								2週前
3週前		-	42	41	194	54	44	3	24			11	6		28								3週前
年齢別	-6ヶ月				8	3	1		8														0
	-12ヶ月				15	8		1	25			1			1								1-4
	1		1	1	23	14	3		8			4										3	5-9
	2		3	2	27	24	9	1		1												1	10-14
	3	1	5	5	32	19	4					1											15-19
	4		2	6	28	17	3	1				3	1	1		1							20-24
	5		2	6	27	5	4	2						1									25-29
	6		2	11	21	3	4					1											30-34
	7		1	8	9	2		2															35-39
	8		1	2	8	1	1	1															40-44
	9				2	3								1									45-49
	10-14				4	22	1																50-54
	15-19					1																	55-59
20-29 ⁵⁾					2								1		5							60-64	
30-39															2							65-69	
40-49															1							70-	
50-59	1														4								
60-69															2								
70-79 ⁶⁾																							
80-																							

定点当たり報告数

伊予三島		.3	.7	6.0	2.7	3.0	.3	.7						-	-								伊予三島
新居浜			.8	8.0	3.3	1.8	.8	1.8															新居浜
西条			.7	4.0	2.7		.3	1.3						-	-								西条
今治				2.2	4.6	3.0	.8	.6				.2			6.0				4.0				今治
松山市	.1		.6	1.8	6.2	2.8	.7	1.5				.5	.2		3.0								松山市
松山				1.2	3.4	1.4	.2	.8				.8	.2		1.0								松山
大洲			3.5	1.0	8.0	7.0				.5													大洲
八幡浜			1.0	.7	5.7	.7	.3	1.0					.3										八幡浜
宇和島				.3	7.3	.5		.8															宇和島
愛媛県	.0		.4	1.2	5.8	2.5	.7	2.1	.0		.3	.1	2.3						.7				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は11月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2003年 第46週 (2003.11.10～11.16)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	
伊予三島			1	3	21	3	15	2						-	-							伊予三島
新居浜				5	36	8	10	5	5				1	3								新居浜
西条				4	17	4	1	2			2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			2	8	23	13	3	8			1			5				1				今治
松山市	1		8	12	64	22	3	14			4			13								松山市
松山			6	7	19	10	2	1	3		5		3	4								松山
大洲			7		17	4		4	1				1	-	-							大洲
八幡浜			4		13	9		1					-	-								八幡浜
宇和島			1		16			4														宇和島
愛媛県	1	29	39	226	73	34	6	43	1	12		5	25					1				愛媛県
1週前	2	16	34	188	71	30	2	26			8	7	1	32								1週前
2週前	-	42	41	194	54	44	3	24			11	6		28								2週前
3週前	-	18	30	182	61	56	1	33			13	7		20								3週前
-6ヶ月			1		4	3		2														0
-12ヶ月			2		17	4	1	31			1											1-4
1			5		29	16	7	10			6			2				1				5-9
2	1		4	1	22	15	11	1			2											10-14
3			5	3	29	11	7		1		2											15-19
4				5	32	9	2	1				2		2								20-24
5			5	7	24	10	2					1										25-29
6			1	6	18	1	1						1									30-34
7			1	7	6			1			1											35-39
8			2	4	8	1	1	2				2										40-44
9			1	2	7	2	2	1														45-49
10-14			2	2	22	1																50-54
15-19					7																	55-59
20-29 ⁵⁾				2	1									8								60-64
30-39														6								65-69
40-49														3								70-
50-59														1								
60-69														1								
70-79 ⁶⁾														2								
80-																						

定点当たり報告数

伊予三島		.3	1.0	7.0	1.0	5.0	.7						-	-								伊予三島
新居浜			1.3	9.0	2.0	2.5	1.3	1.3				.3	3.0									新居浜
西条			1.3	5.7	1.3	.3	.7			.7		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治		.4	1.6	4.6	2.6	.6	1.6			.2			5.0				1.0					今治
松山市	.1	.8	1.2	6.4	2.2	.3	1.4			.4			4.3				-	-	-	-	-	松山市
松山		1.2	1.4	3.8	2.0	.4	.2	.6		1.0		.6	4.0									松山
大洲			3.5		8.5	2.0		2.0	.5			.5	-	-								大洲
八幡浜			1.3		4.3	3.0		.3				-	-									八幡浜
宇和島			.3		4.0			1.0														宇和島
愛媛県	.0	.7	1.0	5.8	1.9	.9	.2	1.1	.0	.3		.1	3.6				.2					愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科定点	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科定点	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹定点	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は11月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 結核発生状況速報 2003年10月

新登録患者数

		活動性結核								マル初 [*] (別掲)	非定型 抗酸性 (別掲)
		総数	肺結核活動性					肺外 結核 活動性	治療中		
			総数	喀痰塗抹陽性			その他の 結核菌 陽性			菌陰性 その他	
				総数	初回 治療	再治療			治療中		治療中
保 健 所 別	伊予三島	2	2					2			1
	新居浜	5	3	1	1			2	2		2
	西条	2	2	1	1			1			2
	今治	1	1					1			
	松山市	6	5	2	2		1	2	1		2
	松山	1	1				1			1	
	大洲	2	1	1	1				1		
	八幡浜	2	1	1	1				1	1	
	宇和島	2							2	1	1
愛媛県合計		23	16	6	6		2	8	7	3	8
年 齢 別	0-4									2	
	5-9										
	10-14										
	15-19									1	1
	20-29										
	30-39	2	1					1	1	-	
	40-49	4	3	1	1			2	1	-	
	50-59									-	2
	60-69	1							1	-	1
70- 年齢不詳	16	12	5	5		2	5	4	-	4	
月 推 移	今月	23	16	6	6		2	8	7	3	8
	先月	12	9	3	1	2	1	5	3	4	7
	先々月	17	11	10	10		1		6	3	5
愛媛県累計(2003年)		239	164	93	76	17	27	44	75	41	37

2002年新登録患者数(速報)

愛媛県 総数	341	248	123	102	21	49	76	93	50	70
--------	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----

* マル初 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの。

新登録患者数年次推移

		2003年	2002年(速報)		2001年		2000年		1999年	
		10月現在	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
保 健 所 別	伊予三島	15	21	22.3	27	28.7	25	26.4	22	23.1
	新居浜	22	25	20.0	23	18.3	35	27.9	38	30.1
	西条	20	29	25.4	33	28.8	31	27.1	37	32.2
	今治	18	29	15.5	33	17.5	45	23.8	37	19.4
	松山市	75	105	22.0	95	20.0	110	23.2	133	28.3
	松山	31	46	25.9	37	20.8	41	23.0	56	31.4
	大洲	12	13	18.8	12	17.3	16	22.9	26	37.1
	八幡浜	24	36	35.1	24	23.1	50	47.6	33	31.0
	宇和島	22	37	26.5	45	31.8	46	32.2	57	39.3
愛媛県		239	341	23.0	329	22.1	399	26.7	439	29.3

り患率は、人口対10万人

注) 表中の報告数は11月17日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握 4類感染症 第45週 (2003.11.3 ~ 11.9)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	成人麻しん
愛媛県	.1	.4	.9	4.8	1.8	.8	.1	.7			.2		.2	.1	4.6								
近畿県			.0	.6	7.1	2.1	.3	.0	.7		.0	.2		.2	.3								
				.6	3.3	1.6	1.0	.2	.7			.1		.2	.3								
			.2	1.1	1.3	1.2	.4		.5		.0	.2		1.2	2.0				.1		.1		
全国	.0	.0	.1	1.0	4.5	1.6	.5	.2	.7	.0	.0	.1	.0	.5	.8	.0	.0	.1	.3	.0	.0	.0	
北海道	.0		.2	1.0	2.0	1.9	.8	.4	.6			.2	.0	.5	.8								
東北			.1	1.2	3.9	1.6	1.3	.2	.6	.0	.0	.1		.4	.8		.0		.8				
関東	.0	.0	.1	1.1	5.2	1.5	.3	.2	.7	.0	.0	.1	.0	.4	.9		.0	.0	.3	.0	.0		
甲信越北陸		.0	.1	1.2	5.5	2.2	.7	.3	.7	.0		.1		.4	.6		.0	.0	.3	.0			
東海	.0		.1	1.0	3.9	1.4	.5	.2	.7	.0		.1	.0	.5	.7	.0	.0	.1	.3				
近畿	.0		.1	.6	3.7	1.7	.4	.1	.6	.0		.0	.0	.6	.7		.0	.1	.3				
中国四国	.0	.0	.2	1.0	4.0	1.7	.4	.1	.6		.0	.1	.0	.5	1.5		.0	.1	.4	.0			
九州沖縄	.0		.1	1.0	5.9	1.6	.7	.1	.8	.0	.0	.2	.0	.3	.9		.0	.1	.2				

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

* 「急性脳炎」は新システムで全数疾患になりましたが、第45週の診断症例として旧システム（定点疾患）での報告（東海地方）がありました。

全国 全数把握感染症 第45週 (2003.11.3 ~ 11.9)

類 型 疾病名	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																				
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症				
第45週報告数	全 国	1	8	1	2	24	1	1			8	1	1								1	4						1	8						3	1				
ブロック別	四 国																																							
	北 海 道																																							
	東 北					2					2																													
	関 東	1	4	1	1	2	1				4										1	2							8							1				
	甲信越北陸					1																1																		
	東 海		1			1						2											1																	
	近 畿		1			4																	1																	
	中国四国		1		1				1					1																										
	九州沖縄		1			14										1																								
	週推移	全 国	45週	1	8	1	2	24	1	1		8	1	1								1	4						1	8						3	1			
		44週		4	1		33				4	1	1								2	4	2			1	1	4	1					3						
		43週	1	10			52			1		3	1	1							1	1	3			1		6						4				1		
		42週		11	2	1	50				3		1				3				2	5	3			1		7	2					3						
2003年累積数	全 国	21	423	53	31	2274	1	17	39	7	1	168	28	49	1		67	5	128		432	573			8	101	48	765	86	16	1	410	63				51			
	四 国			3		23								2			1				1	2	23			2		9	1				3	2						
			1			29															1	2	2			2	1						16							
			2			17					1		4										7				2		3				5	2						
			3			1			1				13									1	5			4	1	2				9	1							
	北 海 道		3	2	2	47		16	1	1							2	3	1			8	16			5	3	10	3			5	3				12			
	東 北	1	26	3	1	197			1	2		81	1				1					18	39			8	2	13	4			23	1				1			
	関 東	8	179	23	13	459	1		10	1		19	17				46		1	34		204	141		6	28	11	469	48	10		101	16				15			
	甲信越北陸		33	4	4	193			1	1		26										19	29			8	6	23	3			13	10				5			
	東 海	3	44	6	1	195		1	3			5	4					3		1	13		46	33		12	7	76	5			31	4				3			
近 畿	7	70	9	8	381			15	2		4	6	3								93	122		1	17	8	115	15	3		110	4				3				
中国四国		18	2	1	269			7			5		31								18	101			16	4	30	2	1	1	56	14				10				
九州沖縄	2	50	4	1	533			1		1	28		15	1			6				26	92		1	7	7	29	6	2		71	11				2				

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2003.11.13 集計)

・「ウイルス性肝炎」は、11月4日までは旧システム、11月5日以降は新システム、すなわちA型、E型肝炎を除くウイルス性肝炎の報告です。累積については、旧システムでの累積に新システムでの報告が加わっていきます。

・「E型肝炎」、「A型肝炎」の累積は、11月5日以降の新システムでの報告を累積したものです。